

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第99号	
事故等名	引船第八良洋丸引船列乗揚	
発生年月日時刻	平成20年7月4日15時00分ごろ	
発生場所	愛知県三河港	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月5日 横浜・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者等から電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実		
船種・船名・総トン数	A 引船 第八良洋丸 19.79トン	
船舶番号(IMO 番号)	260-11396	
船舶所有者等	個人所有	
船種・船名・総トン数	B バージ 不詳	
船舶番号(IMO 番号)	なし	
船舶所有者等	不詳	
乗組員等に関する情報	A 船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	A 負傷者 なし	
損傷	A 船底部に破口、擦過傷、プロペラ曲損	
事故等の経過	A船は、愛知県三河港大橋橋脚補強工事のためボックスバージ(300立米)の引付け作業中、平成20年7月4日15時00分ごろ、浅瀬に乗り揚げて強い衝撃を受けた。乗揚の結果、船底が破口、擦過傷及び推進器が曲損した。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	A船は、船位の確認及び水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が船位の確認及び水路調査を十分に行わなかったため、A船の船底が浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	